

記者提供資料（平成 31 年 2 月 5 日）

阪神国際港湾株式会社

広域集貨グループ 林、小西

TEL : 078-855-2240 FAX:078-855-3960

阪神港で接続するトランシップサービスの開設のお知らせ

阪神国際港湾株式会社は、一般社団法人日本港運協会久保昌三会長のご提言で設立されたアジア広域集貨プロジェクトチーム（チーム長：神戸海運貨物取扱業組合理事長 須藤明彦、事務局：神戸市）に参画し、アジア⇄北米のコンテナ貨物を神戸港経由での輸送（神戸港で貨物を積み替えるトランシップ）に取り込むべく取り組んでいます。

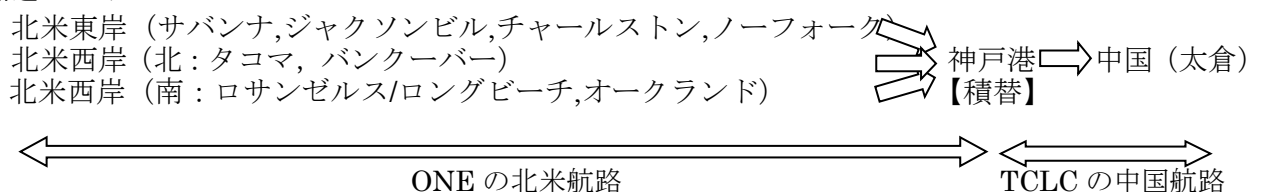
神戸港に寄港する北米航路とアジア航路であれば、異なる船社が運航するものであっても組み合わせることで輸送できる環境整備にも取り組んでおり、異なる船社のスペースを NVOCC が組み合わせることで輸送するための神戸港でのオペレーションを確立する取組や、2つの船社が協調して北米⇄神戸港⇄アジアの輸送サービスを提供されるよう提案する取組を行ってきました。

このたび、オーシャン・ネットワーク・エクスプレス (ONE) と太倉港集装箱海運有限公司 (TCLC) の契約が成立し、ONE が TCLC の中国航路をフィーダー航路として活用し、北米⇄神戸港⇄中国のトランシップサービスを提供されることになりましたので、お知らせいたします。

本サービスをはじめ、阪神港のご利用を今後ともよろしくお願いいたします。

【開設された神戸港トランシップサービスの概要】

<輸送ルート>



<今週の神戸港でのトランシップ（予定）>

【北米西岸（南）発貨物】 16 TEU（初回分のみ。今後も継続予定。）

平成 31 年 2 月 6 日 北米西岸（南）航路（ONE） 神戸港入港

2 月 19 日 中国航路（TCLC） 神戸港出港

【北米西岸（北）発貨物】 46 TEU（初回分のみ。今後も継続予定。）

平成 31 年 2 月 7 日 北米西岸（北）航路（ONE） 神戸港入港

2 月 16 日 中国航路（TCLC） 神戸港出港